

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち1枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	6番 畑中 香子議員	40分	1 口蹄疫問題について	<p>1 消毒機材について全ての農家に十分に配布されているか。高齢化が進む農家にとって機動的な消毒作業が行なわれるための対策は。</p> <p>2 セリが中止となり、えさ代などの経費が増え、生活が困難に陥っている畜産農家に対して見舞金を支給する考えはないか。</p> <p>3 セリ市の再開時に買い叩きが起こらないよう購買者に対する利子補給を行なう考えはないか。</p> <p>4 農家への生活支援とともに市民税や国保税の徴収猶予や減免を行なうべきではないか。</p>	市長	
			2 国保制度について	<p>1 国保法第44条の医療費減免についての運用の基準を定めて適切に実施するべきではないか。</p> <p>2 資格証明書の発行で病院にかかれないという世帯は何世帯か。このような状態を解消するべきではないか。短期保険証の期限切れの世帯について県は、「保険証の窓口での留保が長期間に及ぶことは望ましくない。」など短期保険証交付の際の留意点を通知している。適切な措置がなされているか。</p>	市長	
			3 子どもの通学路の安全確保について	<p>西本町市道沿いの有限会社ダイリョウ印刷手前から農道方面に側溝があるが、「柵もなく、雨の日などは水かさが増え子どもたちの通学の際危険である」と地元の住民から対策を求められている。早急に対策を行なうべきではないか。</p>	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち2枚目)

順位	発 言 者	発 言 時 間	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	15番 森山 善友議員	20分	1 口蹄疫関係について	1 今日までの対応について 2 今後の行政の対応策について	市 長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち3枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	12番 柿木原榮一議員	30分	1 農地・水・環境 保全向上対策事業 について	<p>3月議会でも、古城・畑中両議員から質問がありましたが、また、農地・水・環境保全向上対策事業が始まる前に懸念点がありましたので、18年の第3回議会に質問しました。</p> <p>この事業に対する市長の認識と農家の考え方にずれがあります。今回は事務サイドから伺いたい。</p> <p>1 伊佐市に合併しましたが、一体感を醸成するための検討はなされたのかと古城議員より質問がなされたが答弁がなかった。今年度・来年度各土地改良区と市がなされた単独に土地改良区に出している債務負担行為の市分というの中身を変えさせていただく締結は続行されるのか。</p> <p>2 市長は、3月答弁の時にも重ねて行政として、補助金の支出に関しての問題はないとのことですが、中間の検査・3月の書類検査の時、県の地域振興局の立ち会われる際に、余りいい印象ではないが、本当に大丈夫なのか再確認をいたします。</p> <p>3 土地改良区のほうは、事務処理の問題で解釈の違いがあるということでの指導はうける可能性はあるとの答弁でしたが、事務処理の問題で解釈の違いとは。</p> <p>4 各組織の不慣れな事務局が指導を受けるのに、市と土地改良区の方々と話し合い、協議・勉強会をしたいとありますが、市指導で監査等の受け答えが大丈夫ですか。</p>	市長	

平成 22 年第 2 回定例会一般質問

平成 22 年 6 月 15 日・16 日・17 日

(15枚のうち4枚目)

順位	発 言 者	発 言 時 間	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
				<p>5 市負担金分として交付税措置で実際は、出す金額の4分の1ないし5分の1はくると答弁されているが、各農地・水・環境向上の組織も施設管理等で苦勞しているがそのお陰で市の負担も少なくてすんでいるが、その分の検討はされないのか。</p> <p>6 事務の簡素化を要望される考えはないか。</p> <p>7 平成 22 年度共同活動支援交付金に係る交付申請の面積の増減はあったのか。</p> <p>8 この事業は、近隣・関係者をまきこんだものでありますので、農地＝土地改良区との考え方はやめてほしい。例えば、監査にかかり返還の事態になった場合、近隣・関係者から返還金は無理な面もあります。</p>		
			2 伊佐市の教育行政について	<p>1 教育長は初めての議会でありますので、伊佐の教育について所信をお伺いしたい。</p> <p>2 ご存知のように県下旧教育事務所管内で学力が低い結果であります。学力の孤島になりつつありますが、学力向上についての考えと、目標値の設定をされるのか。</p> <p>3 平成 22 年 3 月発行の伊佐のふるさと教育のなかにはありますが、教育長の不登校児童の対応についての考え方はどうか。</p>	教 育 長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち5枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	10番 鶴田 公紀議員	40分	1 移住体験住宅建設及び布計小校舎保存について	1 設置基準 2 建築費用 3 今後の利活用計画 4 5月末までの活用実績及び今後の申し込み状況	市長	
			2 ふるさと納税について	1 トップセールスによる件数と金額	市長	
			3 総合振興計画について	1 事業の優先順位等について	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち6枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	4番 前田 和文議員	30分	1 口蹄疫防疫対策について	1 対策は適切に実施されたか。 2 市民への情報伝達に問題はなかったか。 3 国、県との連携は問題なかったか。 4 現時点での人件費を含めた概算費用はいくらか。国の交付金はどのように見込んでいるか。	市長	担当課長
			2 口蹄疫に関する畜産農家支援対策について	1 市場閉鎖による畜産農家の経済的支援はどのように実施されたか。 2 今後畜産農家支援策として検討の必要な具体的課題内容と打つべき対策をどのように把握しているか。 3 伊佐市、鹿児島県、政府、それぞれやるべき役割をいかに整理しているか。また県、政府等に要求したい事案をいかに考えているか。 4 口蹄疫鎮静化後の農家のダメージは大きく、そして長引くのではと考えられるが取り組みについて伺いたい。	市長	担当課長

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち7枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	2番 松元正議員	15分	1 伊佐市の活性化について	<p>1 伊佐市が誕生して約1年7カ月、財政の見直しや行政の見直しをあらゆる角度から検討されていると思います。たとえば、市有財産の処理、未収金の回収、各種の施設・設備の統廃合（例：体育施設の統廃合、公園の統廃合、施設の利用料金の見直し、所有車輛の見直しなど）について、どのように実施、検討されているのかお伺いいたします。</p> <p>2 自主財源のほとんどが人件費に当てられているが、今後の予算編成は大丈夫か。</p> <p>3 ふれあいセンター（図書館を含む）、まごし温泉、交流センターの更なる有効活用について</p> <p>4 伊佐市における市長の歴史的役割と清新な政策を果たしてほしいと願っておりますがいかにお考えか。</p>	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち8枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	13番 福本千枝子議員	40分	1 スポーツ振興について	<p>昨年の県民体育大会は地元開催でもあり、選手・役員が一体となり、12地区で総合10位で躍進賞にも輝いた。今年からは鹿児島市を中心に開催されるが、やがて地区割も始良・伊佐地区からのチームとなる。伊佐からの選手を送り出せない状況となる。今後競技力の向上は勿論、底辺の拡大、選手育成が必要となる。そこで</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 伊佐市体育協会の各種競技団体にスポーツ振興の担い手としての考え方について 2 コミュニティスポーツクラブが担うスポーツ振興をどう考えるか。 3 県下一周駅伝大会の参加も危ぶまれる。選手確保をどうするか。 	市長 教育長	担当課長
			2 特定健診について	<p>受診率向上の為にバス輸送からタクシー券助成に変わったが、受診率は上がったのか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 タクシー券500円の発行件数は。 2 国が示す受診率65%が24年度まで可能か。 3 目標値不達成のペナルティの試算額は。 4 今後の受診率向上の手だては。 	市長	担当課長
			3 ごみ分別について	<p>大口地区では今年の4月より廃プラの分別が始まったが、廃プラの多さに驚いている。その反面、可燃ごみは減少していると思うが、現状はどうか。分別の理解度はどうなのか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 廃プラの収集回数は月2回であるが、夏場に向けて家庭での管理も大変である。収集回数を増やせないか。 2 現在、生ごみ処理機やコンポストの助成をしているが、市民への周知が未だされていない。再度広報等で知らせ、ごみ減量に取り組むべきでは。 	市長	担当課長

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち9枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	18番 古城 恵人議員	40分	1 エレベーター設置陳情に係る本市の対応について	エレベーター設置の陳情は、過去大口市議会を含め二回採択してきた。本市はこの問題をどう受け止め、対応されてきたのかその取り組みの経緯、今後の考え方について示されたい。	市長	
			2 校区コミュニティの育成指導について	市長は、これまでのコミュニティ活動の活性化に力を入れてこられたが、現状認識と今後の指導について示されたい。	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち10枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	21番 植松尚志郎議員	20分	1 防災無線について	<p>高齢化社会の中で、防災無線は非常に大切な事業であります。たとえば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ご近所110番 2 不在のときでも、後で聞くことができます。 3 暴風雨のときなど、電気が切れても電池によって聞くことができる。 <p>などメリットがあります。 希望が多いと考えられますので、予算の増額をすべきと考えますが、市長の考えを伺います。</p>	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち11枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	14番 市来 弘行議員	35分	1 就業支援・雇用拡大に向けた取り組みについて	<p>1 現在の当市を取り巻く雇用環境等について、どういった認識を持っておられるのか。</p> <p>2 ここにきて、遠い地より、自分の生まれた所に、夫婦で帰って来られる人達が増えてきている。しかしながら、何か仕事を探そうとしても、働く所がない。今後、この問題は、さらに切実な問題となつてこよう。新しい働く場をどのようにして増やしていくのか。当市の将来を左右しかねない問題となつてきた。市が現在進めようとしている定住促進政策ともからめ、今後、どのように対処していくのか。</p> <p>3 一方、地域の将来を担う新規学卒者の就職についても、きわめて厳しい状況が続いている。ここは行政が本腰を入れて、企業との間の仲人になって、一汗かく時ではないのか。「雇用を創出するのは、行政の責任」と考え、地域と一体となり積極的に取り組む自治体も出てきた。何か具体策は考えられないか。</p> <p>4 各地域を歩いてみて、痛切に感ずるのは、やはり働く場（企業）を誘致してこなければ、その地域はなかなか前に進めないということであった。成功している所は、役所内に専任の責任のある担当者を置き、そのチームが一丸となつて取り組んでいる所であった。企業誘致・就業支援・雇用拡大に向けた専任課を一刻も早く立ち上げ、全力で取り組むべき時と考える。自治体・首長の熱意と判断力が、まさに、今問われている。所見を問う。</p>	市長	
			2 市庁舎への「エレベーター」設置について	<p>1 昨年の12月、市民から出されていた2度目となる「エレベーター設置陳情書」について、当議会は様々な角度からの審議を行ない、採択すべきものと決した。又、執行部についても審査の中で、採択されることになれば、当然検討していくことになる、との答弁がなされている。その後、具体化に向けた検討がされているのか。</p>	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち12枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	1番 緒方重則議員	20分	1 民間活力導入の 取組みについて	市立保育所の民営化が進んでいるが、今後も行政のスリム化、多様なニーズへの対応など考慮したとき、施設や業務において民間活力の検討がなされているのか伺いたい。	市長	
			2 定住促進住宅に ついて	4棟の利用状況や反応及び新たに見えてきた問題や対策はないか、伺いたい。	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち13枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
12	11番 左近充 議員	20分	1 県道針持・菱刈線改良に対する市の考え方について	場ノ木より、青木元への交差点カーブカットについて	市長	
			2 針持小より国道267号までの市道改良について	改良計画があるのか。針持川の河川改修に併せ、一部河川を道路に出来ないか	市長	
			3 NTTドコモ基地局工事について	土木業者対応で、発注出来ないか	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち14枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
13	5番 諏訪 信一議員	15分	1 口蹄疫関連について	<p>4月20日宮崎県児湯郡都農町で繁殖牛1頭が確認されてから5月30日までの間238カ所、16万3,492頭（内訳 牛・水牛3万2頭、豚13万3,474頭、やぎ・羊16頭）の発症例が確認され、多くの家畜が感染、非感染にかかわらず殺されようとしています。5月27日衆議院、28日参議院で口蹄疫対策特別措置法が可決成立、これは国によって家畜の強制殺処分を可能にし、併せて農家への経営支援策を盛り込んでいます。壊滅的な打撃をどうして防げなかったのか原因究明しなければなりません。</p> <p>また、口蹄疫の拡大はいつ終息するか現時点では定かではありませんが、畜産農家に対する物心両面の支援に全力を上げる取り組みが必要とされています。</p> <p>1 影響（生産農家、市場閉鎖で仔牛が出せない）について 2 対策（利子補給、えさ代の補助、消毒薬配布）について 3 関連する企業、業者（集荷、肉不足）について 4 市民生活とイベント中止、考え方（行政として基本的な考え方） 5 国、県の危機管理について行政としてどのように、JA、警察、近隣市町村との協議、情報の一体化はどのようにしているのか。</p>	市長	
			2 九州新幹線全線開通について	<p>1 来春九州新幹線全線開通に伴い、伊佐市をどのようにアピールしていく考えか。 2 冊子伊佐市移住計画応援マガジンの活用について 各駅の観光案内所、旅行会社等に配本する等して定住促進に向けた取り組み</p>	市長	

平成22年第2回定例会一般質問

平成22年6月15日・16日・17日

(15枚のうち15枚目)

順位	発言者	発言時間	質問事項	質問の要旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
14	16番 鶴木 誠 議員	30分	1 教育長が考える伊佐市の教育について	<p>教育長は4月に就任され3カ月目を迎えている。</p> <p>1 教育長が理想とする教育方針、および伊佐市教育行政について伺いたい。</p> <p>2 すべての教育方針について確認したい。</p> <p>イ 小学校教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知育・徳育・体育・食育の進め方 ・ 学力向上に対する取り組みについて ・ 地域との連携について ・ 小規模校について <p>ロ 中学校教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学力向上に対する取り組みについて ・ 部活動について <p>ハ P T A活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伊佐市P T A連絡協議会について <p>ニ 生涯教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会及び校区の活性化について ・ 地域の教育力向上の対策について <p>ホ 生涯スポーツ・レクリエーションについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ少年団のあり方について ・ 集落、校区、団体、市全体生涯スポーツのあり方について 	教育長	